

沿革

詳細は水産学部ホームページ [沿革へ](#)

1935 函館高等水産学校設置。

1936 現 虻田郡洞爺湖町に洞爺臨湖実験所が新設。

1940 現 亀田郡七飯町に七飯養魚実習場が新設。

1944 函館高等水産学校は函館水産専門学校となった。

1949 大蔵省から移管の船舶を練習船「北星丸」に改造。

1949 函館水産専門学校は北海道大学に包括され、北海道大学函館水産専門学校となった。

1954 北海道大学函館水産専門学校が廃止。

1907

1907 札幌農学校に水産学科が設置。

1907 札幌農学校水産学科は東北帝国大学農科大学水産学科となった。

1909 練習船「忍路丸」が竣工。

1918 東北帝国大学農科大学水産学科は北海道帝国大学附属水産専門部となった。

1927 練習船「おしよる丸II世」が竣工。

1935 北海道帝国大学附属水産専門部が廃止。

1935

1940

1940 北海道帝国大学農学部に水産学科が設置。

1947 北海道帝国大学は北海道大学となった。

1949 函館水産専門学校を北海道大学に包括し、農学部水産学科と合わせて水産学部となった。

1953 北海道大学農学部水産学科が廃止。

1949

- 1949 函館に北海道大学水産学部が設置。
- 1949 漁業学科、遠洋漁業学科、水産増殖学科、水産製造学科の4学科が設置。
- 1953 新制北海道大学大学院が設置され、水産学専攻の博士課程・修士課程を担当。
- 1953 特設専攻科（修学年限1年）が設置。
- 1957 練習船「北星丸II世」が竣工。
- 1962 練習船「おしよる丸III世」が竣工。
- 1963 北海道大学大学院の本学部の研究科の名称及び課程が水産学研究科（5年の課程）と定められた。
- 1963 附属北洋水産研究施設が設置。
- 1964 水産製造学科が水産食品学科及び水産化学科に改組。
- 1966 漁業学科と遠洋漁業学科が合併し漁業学科に改組。
- 1970 現 函館市臼尻町に臼尻水産実験所が新設。
- 1971 研究調査船「うしお丸」が竣工。
- 1976 練習船「北星丸III世」が竣工。
- 1983 練習船「おしよる丸IV世」が竣工。
- 1992 研究調査船「うしお丸II世」が竣工。
- 1995 附属北洋水産研究施設が廃止。
- 1995 水産増殖学科、水産食品学科、水産化学科、漁業学科が水産海洋科学科、海洋生産システム学科、海洋生物生産科学科、海洋生物資源化学科に改組。

2000

2000 大学院重点化、4専攻から2専攻（11大基幹講座）に整備。

2000 水産学研究科から水産科学研究科に名称変更。

2001 洞爺臨湖実験所、七飯養魚実習施設、臼尻水産実験所の3施設は理学部附属の2施設、農学部附属の4施設及び全学共同利用の1施設と統合し、学内共同教育研究施設（北方生物圏フィールド科学センター）に転換。

2002 水産専攻科（特設専攻科）が廃止。

2002 練習船「北星丸III世」が廃止。

2002 研究調査船「うしお丸II世」から練習船「うしお丸II世」に名称変更。

2005

2005 水産科学研究科が廃止され水産科学研究院及び水産科学院が設置。

2006 水産海洋科学科、海洋生産システム学科、海洋生物生産科学科、海洋生物資源化学科が、海洋生物科学科、海洋資源科学科、増殖生命科学科、資源機能化学科に改組。

2013 海洋資源計測学分野、海洋産業科学分野及び生物資源利用学分野が廃止され、海洋計測学分野、水産工学分野、海洋共生学分野、水産食品科学分野及び水産資源開発工学分野が設置。

2014 練習船「おしよ丸V世」が竣工。

2022 練習船「うしお丸III世」が竣工。

2024 水産科学未来人材育成館が竣工